

製品名: Cdc16/APC6 (16I13) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe08499**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, IP 1:20-1:50
分子量	72kDa

抗原情報

遺伝子名	CDC16
別名	CDC16; ANAPC6; APC6; CDC16 homolog; Cyclosome subunit 6; CDC16Hs; CUT9;
遺伝子 ID	8881.0
SwissProt ID	Q13042
免疫原	ヒト Apc6 の組み換えタンパク質

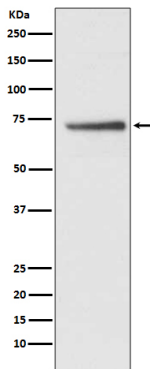
背景

細胞周期制御性 E3 ユビキチンリガーゼである後期促進複合体/サイクロソーム (APC/C) の構成要素であり、有糸分裂の進行と細胞周期の G1 期を制御します。細胞周期制御性 E3 ユビキチンリガーゼである後期促進複合体/サイクロソーム (APC/C) の構成要素であり、有糸分裂の進行と細胞周期の G1 期を制御します。APC/C 複合体は、標的タンパク質のユビキチン化とそれに続く分解を媒介することで作用します。主に「Lys-11」結合ポリユビキチン鎖の形成を媒介し、程度は低いものの「Lys-48」および「Lys-63」結合ポリユビキチン鎖の形成も媒介します。

研究分野

Cell_Cycle_G1S;Cell_Cycle_G2M_DNA;卵母細胞減数分裂;ユビキチンを介したタンパク質分解;プロゲステロンを介した卵母細胞成熟;

画像データ



HepG2 細胞溶解物中の Cdc16/APC6 発現のウエスタン ブロット解析。